

リハビリテーション科に過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ

## 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 日本版 Minnesota Multiphasic Personality Inventory-3 と高次脳機能評価との関連性の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院 リハビリテーション科・向野 雅彦

[研究の目的] 高次脳機能障害とは、病気やケガで脳がダメージを受けた結果、「外見からはわかりにくい、失語や注意・記憶障害、あるいは精神症状や人格変化といった脳の機能低下」が起きている状態のことです。現在当院で使用している2つの脳の評価方法の関連性を検討する事で、患者さんやご家族への更なる詳細な情報提供に役立てる事を目的とします。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2024年1月1日～2026年2月28日の間に当院作業療法にてミネソタ多面的人格目録-3（心理検査）及び高次脳機能評価（認知機能検査）を実施された方のうち、検査実施時の年齢が18歳以上の方

○利用する情報

\*以下の項目について2026年2月28日までの情報を利用させていただきます。  
診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（心理検査・認知機能検査）

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2026年6月頃)～2031年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院 リハビリテーション部 担当作業療法士 本谷 卓朗

電話 011-706-5740 FAX 011-706-7626